

④ 社会福祉法人 いわみ福祉会 (島根県浜田市金城町)

(代表者) 理事長 室崎 富恵
 (設立) 1973年7月
 (社員数) 520名
 (事業内容) 障がい者・児童福祉関係、
 地域支援事業、
 老人福祉関係、地域貢献事業



※ <http://www.iwamifukushikai.or.jp/>

いわみ福祉会様は、浜田市を中心に多くの福祉施設を運営されています。中でも、利用者が自立した日常生活・社会生活を営むことが出来るよう就労の機会を提供し、また様々な活動を提供し体験してもらうことで、個々の知識や能力の向上を支援する異色の就労型施設が多いのが特徴です。

今回、私たちは伝統ある石見神楽の衣装を作っておられる『神楽ショップ』と『かなぎライディングパーク』へお邪魔しました。

衣装制作は、ひとつひとつ手作業で行うため、とても根気のいる作業です。みなさん真剣に黙々とお仕事をされていました。はじめられた当初は、当然のことながら素人が伝統工芸品を手掛けるということで大変なご苦労もあったそうです。しかし、その道のプロに教わり技術を習得するにつれ、徐々に注文が増えてきました。これは、みなさんの丁寧な仕事が認められた証ですね。注文主と話し合いを重ね、デザインが決まったらいよいよ作業開始となります。制作には数カ月を要するため金額は張りますが、アフターフォローもしてくださるそうなので、何十年も使える物だそうです。お高い衣装ですが、参加者数名が袖を通させていただきました。やはり間近で見ると迫力がありますね！



次にライディングパークを見学させていただきました。施設の近くには、ライダーの聖地“オートバイ神社”があるそうで、長く島根に住んでいますが、今回初めて知りました。

こちらは、レストラン・宿泊、乗馬体験もできる施設です。ここでも利用者の方が、動物たちの世話などをして少しゆったりと働くことができます。また、放課後等デイサービス事業所として、学校が終わると子供たちも訪れます。

馬との触れ合いを通じて、思いやりや、勇気と自信をつけ、またコミュニケーション能力を身につけたりといった心と体の両面のセラピー効果（ホースセラピー）を目的とする施設です。

時代劇を観ていると「馬に乗れたらカッコいいな」と思いますが、なかなか体験ってできませんよね。この時間、子供たちの姿はありませんでしたが、乗馬が得意になった子ども多いらしく、颯爽と乗りこなす姿が観れなくてとても残念でした。



最後は、『桑の木園』へお邪魔し、室崎理事長のお話をうかがいました。

障害者施設を開設するにあたっては、本当にご苦労されたそうです。障がいがあっても、やりがいや生きがいをもって暮らすことが必要だと、たくさんの寄付と署名を集めに歩き回り、その集めた重い署名を持って上京。国に直談判された若かりし頃の室崎理事長の熱い想いは、今も消えることなく続いており、参加者一同胸を打たれました。

それから約50年、現在こちらの法人では職員が500人を超え、利用者は800人にもなります。職員は多くの人に接することが必要なため、職員の“心を育てる”ことを大切にしようと、室崎理事長は“言葉のプレゼント”や新聞で気になる記事を見つけるとコピーして渡されるそうです。



この視察で「人は、他人に喜ばれる・褒められる・声を掛けられることに喜びを感じる」という言葉がとても心に響きました。これは、会社内や施設内の人間関係でも同じです。当たり前で簡単なことのようにですが、出来ていないことも多くあるのではないのでしょうか。私たち一人ひとりが、周囲の人に喜びを与えられる存在になれるといいですね。

